

6月から対策して夏を乗りきろう!

熱中症



予防対策

6月は夏本番を前にじっとりとした湿気とともに気温もぐんぐん上昇する時期です。高い湿度により汗が蒸発しにくく、身体に熱がこもりやすくなっています。さらに、まだまだ体が暑さに慣れておらず、体温調節をする準備が不十分なため注意が必要です。



高齢者の人は特に注意

体内の水分が不足しています!

高齢者は、若年者よりも体内の水分量が少ない上、体の老廃物を排出する際にたくさんの尿を必要とするため体内の水分が不足しやすくなります。

暑さに対する感覚機能、調節機能が低下!

高齢者は、暑さやのどの渇きに対する感覚機能が低下しています。また、体の調節機能が低下し、体に熱がたまりやすく、若年者よりも循環器系への負担が大きくなります。



市の公式LINEでは一週間のWBGT(暑さ指数)を発信しています。
熱中症予防の行動の目安にしましょう。



▲市公式LINEの
登録はこちらから

本市と大塚製薬は包括連携協定を締結し、
市民の皆様の熱中症対策に取り組んでいます。



のいがたし
直方市
NOGATA CITY



Otsuka

本市は健康経営®を

※「健康経営®」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

推進しています！

健康経営とは、従業員の健康管理を経営課題とし、戦略的に取り組む経営手法です。従業員が心身ともに健康になれば、労働生産性を上げ、企業価値・イメージを高め、従業員の定着・離職率は改善し、医療費の負担を減らすこともできます。



「ふくおか健康づくり団体・事業所宣言」に登録し、健康経営への取組みを発信しましょう！

はじめは
健康宣言から

「ふくおか健康づくり団体・事業所宣言」とは、県内で事業活動を行う団体・事業所が、従業員やその家族を対象に、健診受診率の向上や食生活の改善、運動習慣の定着などの健康づくりに取り組む際に、その取組内容を宣言し、登録するというものです。

ふくおか健康
づくり県民運動



市内では157団体の事業所などが登録し、健康づくりに取り組んでいます

健康経営の取組をステップアップさせ、「健康経営優良法人」の認定をめざしましょう！

国の認定を
受けましょう

「健康経営優良法人認定制度」とは、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業などの法人を、日本健康会議が認定する顕彰制度です。認定された法人は「認定ロゴマーク」が使用可能になります。



次のページでは、「健康経営優良法人2024」に認定された市内企業を紹介しています



本市は「協会けんぽ 福岡支部」と連携し、市内の事業所の健康経営を応援しています！



直方市



全国健康保険協会 福岡支部
協会けんぽ

問い合わせ 健康長寿課 健康企画係 TEL:25-2275